

岡山のハイブリッド全国遊説で田村副委員長が訴え

覇権主義と戦い抜いた日本共産党の躍進を

にひ比例候補、すみより選挙区候補 比例5議席へ訴え

4月2日、岡山市内で田村智子副委員長を迎えての日本共産党演説会が開催されました。田村さんはウクライナ問題、そして参議院選挙での日本共産党の躍進の意義を訴え。さらにロシアをはじめあらゆる覇権主義とたたかってきた党の歴史を紹介し、日本共産党の躍進を訴えました。



演説会では、岡山弁護士会の前会長の則武透さんが激励のメッセージを寄せてくれました。演説会は、会場とオンラインの両方のハイブリッド方式で行われ、1000人以上が参加しました。募金が28万円寄せられました。

選挙区候補・駆ける

広島・中村候補 被爆地・ひろしまから若い人たちと連帯をして



定数2の広島選挙区の中村たかえ予定候補は街頭宣伝、中間地方選挙支援、地域支部の方々との訪問活動、若者との対話などに日々取り組んでいます。

「被爆地・ひろしまから若い人たちと連帯をして」をモットーに、戦争反対と核兵器廃絶の声を一緒にあげるとともに、日本共産党のことを知ってもらい、理解してもらおうため

にがんばっています。(写真は、シール投票で若者と対話する中村さん)

腐敗をただす党の議席を 安佐北区補選 仁比さんが応援演説

下松市議選スタート 大平さんが激励。大田・久米南では全員当選

3日投票の島根県大田市と岡山県久米南町では立候補者が全員当選。久米南町では定数8の選挙で得票率13.80%を獲得し2位当選しました。

3日告示の山口県下松市議選には二人が立候補、大平よしのぶ元衆議院議員が応援に駆け付けました。

さらに河井大買収事件による広島市安佐北区の市議補選は15日が告示。2日に開催された街頭演説会には、前参議院議員・にひそうへい参院比例予定候補が、清水てい子予定候補の議席獲得を訴えました。(写真)

